

# IVシティプロモーションの行動計画

平成26年度末までの開業を目指す北陸新幹線に照準を合わせて以下の主要事業を展開します。

既存事業については、シティプロモーションの視点や基本計画に基づき、効果的に実施します。また、新規事業については、市民、民間企業・団体と連携して実施します。

## 既存事業の方向性

## 新規の主要事業

### 1 本市のイメージの明確化

- 1 イメージの定着に関する事業(食、自然、くすり)**  
名刺、封筒、電子メール署名、案内サイン、報告書などに「立山あおく特等席、富山市」とともに、富山の食・自然・くすり及び富山市の位置図を掲載します。
- 2 地域ブランドの振興に関する事業**  
地域ブランドのブラッシュアップを行い、相乗効果を発揮するような情報を発信し、新しい地域ブランドの開発を強化します。
- 3 イベントやまつりに関する事業**  
本市の事業のポスター、チラシ、CM、ホームページなどに「立山あおく特等席、富山市」を掲載し、本市と地域ブランドの魅力を印象深く提示します。

- 1 シティプロモーション素材提供事業**  
個人、企業の富山市旅行のパンフレット制作や、企業広告、名刺などに使用できる富山市の写真、キャッチフレーズ、ロゴマークなど、プロモーション素材をホームページから提供します。
- 2 「富山標記」促進事業**  
立山黒部アルペンルートやシロエビなど地域ブランドの冠、包装紙などのパッケージに「富山」を掲載するよう働きかけ、地域ブランドと「富山」の相乗効果を図るとともに、商品案内に加える「富山のしおり」の制作・同封を促進します。
- 3 シティプロモーションビデオ制作事業**  
富山市の「食、自然、くすり」を紹介し、富山市を印象付けるプロモーションビデオを制作します。また、コンテンツはホームページの動画などに転用し、幅広く活用し、富山市の認知度の向上を推進します。

### 2 戦略的な情報発信

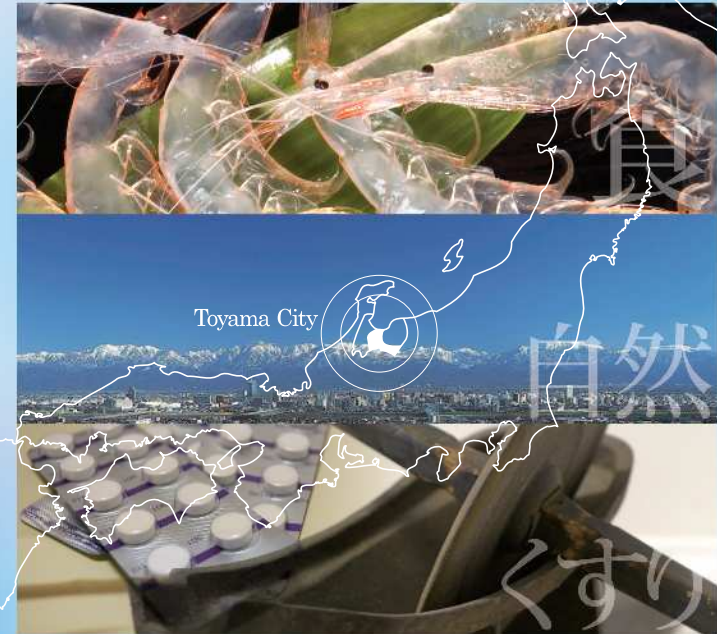
- 4 まちづくりの情報発信に関する事業**  
ライトレール、おいしい水など富山の豊かさや、暮らしやすさの情報を、対象者の興味を刺激するよう効果的な情報発信を行います。
- 5 各種誘致等に関する事業**  
コンベンション誘致、企業誘致、Uターン、Iターンの対象者が富山市を選択し行動するまでの段階に応じて、富山市を選択するための最適な情報を工夫して発信します。
- 6 特定の視察・見学に関する事業**  
行政視察や研修生などの受け入れ事業については、本市のイメージ発信の絶好の機会ととらえ、対象者が興味を持つ新しい視点・観点で体験プログラムなどを提供し、本市のイメージを高めます。

- 4 首都圏への重点PR事業**  
26年度末の開業を目指す北陸新幹線に合わせて、首都圏への重点的PRを実施、優待などのインセンティブキャンペーンを展開します。
- 5 シティプロモーション推進マニュアル制作事業**  
広告、情報発信の効果的な実施のためのマニュアルを、市民や民間企業で活用し、市職員においても活用できるものとして制作・配付します。
- 6 シティプロモーション情報発信事業**  
「くらしたい国、富山」推進本部(富山県)や市内グリーンツーリズム団体との連携を図り、ホームページを開設、運営します。  
富山市への定住、「おわら風の盆」などの各種祭りなどに興味のある方に向けてメールマガジンを配信します。

### 3 推進体制の構築

- 7 市民との協働に関する事業**  
観光客の誘致、定住の促進、Uターンなど、市民のロコミ、説得など市民の個人的ネットワークが効果を発揮する分野においても協働事業を実施し、成果を高めます。
- 7 シティプロモーション認定事業**  
市民や企業・団体が富山市のPRを市外・県外向けに行う事業に対して、シティプロモーションを実施している組織として認定し、取り組みを支援します。
- 8 地域ブランド企業との連携に関する事業**  
海産物、農産特産品、おいしい水など富山の潜在力がある多様な地域ブランドの振興を図り、連携し、富山市の認知度の向上と、良いイメージの定着を図ります。  
海外や県外に支店などを有する市内企業による富山市のPR活動を促進します。
- 8 富山市シティプロモーション推進協議会の設置**  
本市のシティプロモーションを効果的に推進するため、(仮称)富山市シティプロモーション推進協議会を設立します。
- 9 各種交流に関する事業**  
本市ではグリーンツーリズム、森林セラピー、農業などの体験型プログラムが提供されています。こうした主催団体と旅行会社、飲食施設、文化団体などの連携を推進し、提供するプログラムがより本市のイメージを高め、事業の成果そのものを高めていく工夫を行います。
- 9 観光産業等連携強化事業**  
医薬品などの産業観光推進企業、旅行会社、ホテル・旅館など実際に観光を担う民間企業や、立山黒部アルペンルート運営企業、温泉旅館などとの連携を強化し、広域観光を推進します。

## 富山市シティプロモーション推進計画



平成21年12月

シティプロモーションとは、「都市を宣伝する、売り込む」ことです。富山市においては、『まちの認知度とイメージを高めるための取り組みを総合的・戦略的に実施すること。』と定義し、全的に積極的に取り組んでいきます。

立山あおく特等席。富山市

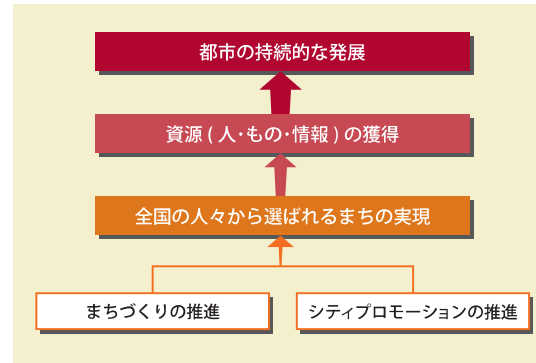
# I シティプロモーションの必要性

人口減少の中で「選ばれるまち」を目指していきます

富山市民が将来にわたって、郷土に愛着と誇りを持ち、豊かで安心できる生活をおくるためには、富山が持続的に発展していくことが必要であり、その資源となる人、もの、情報などを獲得するため、交流・定住を促進させることが不可欠です。

今後、少子高齢化の本格的な進展や平成 26 年度末までの北陸新幹線開業に伴うストロー現象が懸念される状況において、交流・定住を促進させるためには、福祉や教育、公共交通など、「バランスの取れた総合力のあるまちづくり」を進めるとともに、県外の人々から、それぞれの目的に適した都市であると「認識」され、かつ、他都市との比較において、「選択」される必要があります。

富山では、まちの認知度とイメージを高めるための取り組みを総合的・戦略的に実施し、全国の人々から「選ばれるまちづくり」を一層、進めてまいります。



# II シティプロモーションの考え方

- ①富山市に注目していただけるように、認知度を向上させる。(認知度の向上)
- ②富山市に「訪れたい、暮らしたいまち」として、興味を持っていただく。(イメージの浸透)
- ③他都市との選択において、富山市が選ばれるような都市のブランドやイメージを確立する。(イメージの確立)

目的 全国の人々からそれぞれの目的にあった場所として富山市が選ばれること

目標 富山市の認知度の向上

# III シティプロモーション推進計画の概要

## 基本方針

## 基本計画

## 新規事業・スケジュール

平成 26 年度末までの開業を目指す北陸新幹線に照準を合わせて展開

新幹線開業前 ▶ 開業 ▶ 開業後

### 1 本市のイメージの明確化

とやま

例えば

例えば



1 市のイメージの統一

本市の多様なイメージを「食」「自然」「くすり」の3つに集約。

2 市のイメージと地域ブランドとの連携

市のイメージを形成している特産品、観光、暮らしといった地域ブランドと相互に連動した取り組みの推進。

3 市のイメージのブラッシュアップ

本市が持つ多彩な地域資源の魅力を向上させる取り組みの推進。

シティプロモーションビデオ制作事業

シティプロモーション素材提供事業

市民による富山市 PR 事業

「富山標記」促進事業（認定事業）

「食のまち富山」重点プロモーション事業

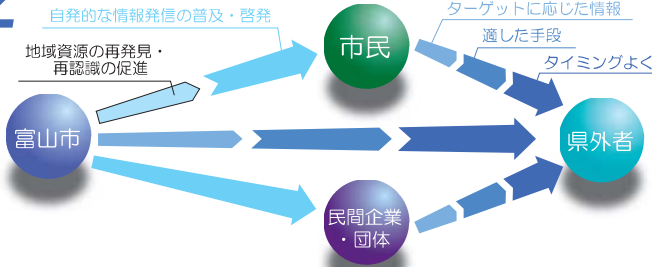
「くすりのまち富山」重点プロモーション事業

首都圏への重点 PR 事業

### 2 戦略的な情報発信

自発的な情報発信の普及・啓発

地域資源の再発見・再認識の促進



4 (誰に) ターゲットの明確化

情報発信の対象者(ターゲット)の設定。「県外者」「市民」「民間企業・団体」

5 (何を) ターゲットに応じた情報発信

年齢・性別・出身地などターゲットの属性に応じた情報内容の選択。

6 (いつ、どのように) 効果的な情報発信

対象者の富山に対する認知度に応じた情報とそれに適した手段(ツール)の選択及び機会を得た情報発信。

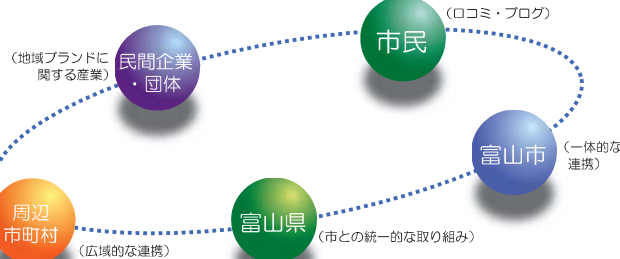
シティプロモーション推進マニュアル制作事業

フィルムコミッション推進事業

パブリシティ推進事業（認定事業）

シティプロモーション情報発信事業

### 3 推進体制の構築



7 市民との協働促進

市と市民がシティプロモーションの必要性を共有し、市民の自発的な行動の促進。

8 民間企業・団体との連携強化

市と民間企業・団体が連携した統一感のある情報発信の促進。

9 県・市町村との連携・役割分担

周辺自治体の地域資源を含めた一体的な情報発信など、広域的な連携の促進。

市民・民間企業向け情報提供事業

市担当組織の整備、シティプロモーション研修の実施

富山市シティプロモーション推進協議会

県の観光シンボルマーク「パノラマキト」の活用

シティプロモーション認定事業

観光産業等連携強化事業

富山市の認知度等効果測定事業